

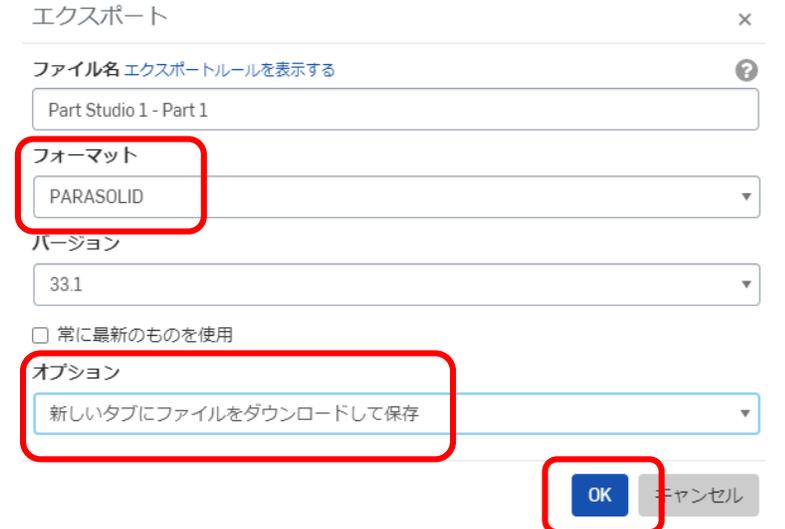
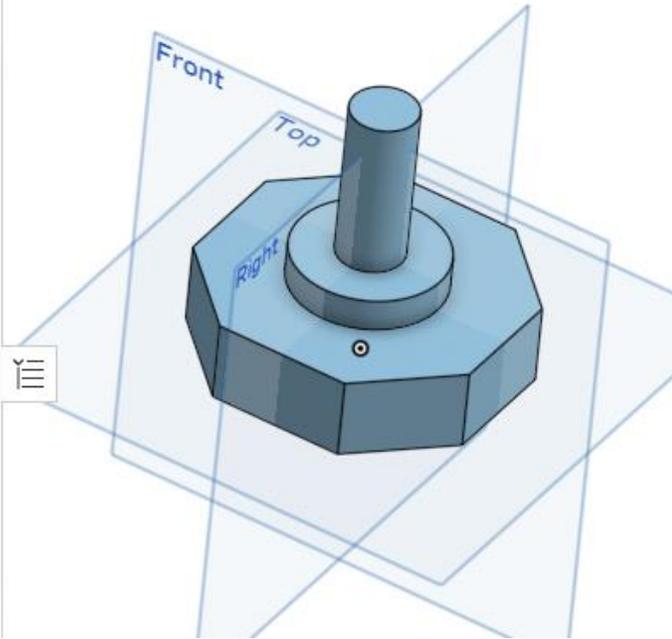
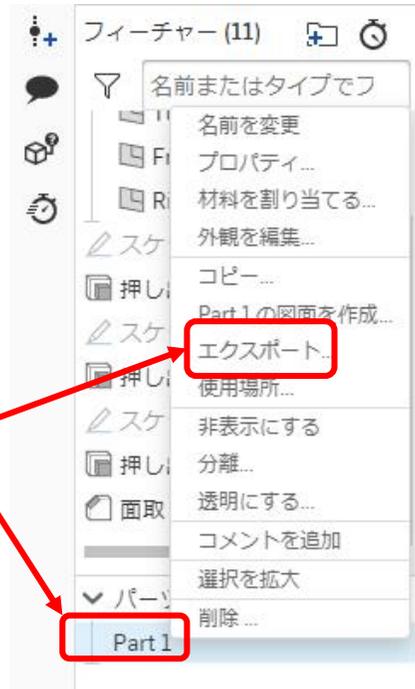
学生がExportとImportを使用したときの確認法

- 学生がExportとImportを使用して他の学生からデータをもたらした時の確認法です

旭川高専
Kashi kashi
2021.7.31

パーツをエクスポートします (1)

- 左のフィーチャーリストの [Part] の上で右クリックする
- エクスポートを選ぶ



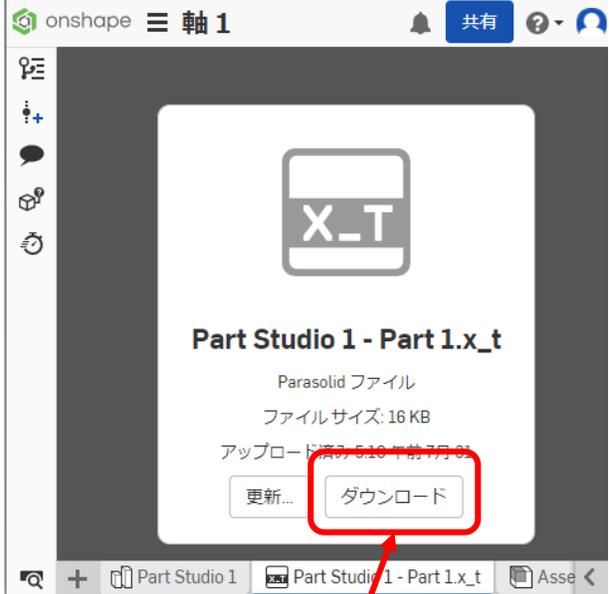
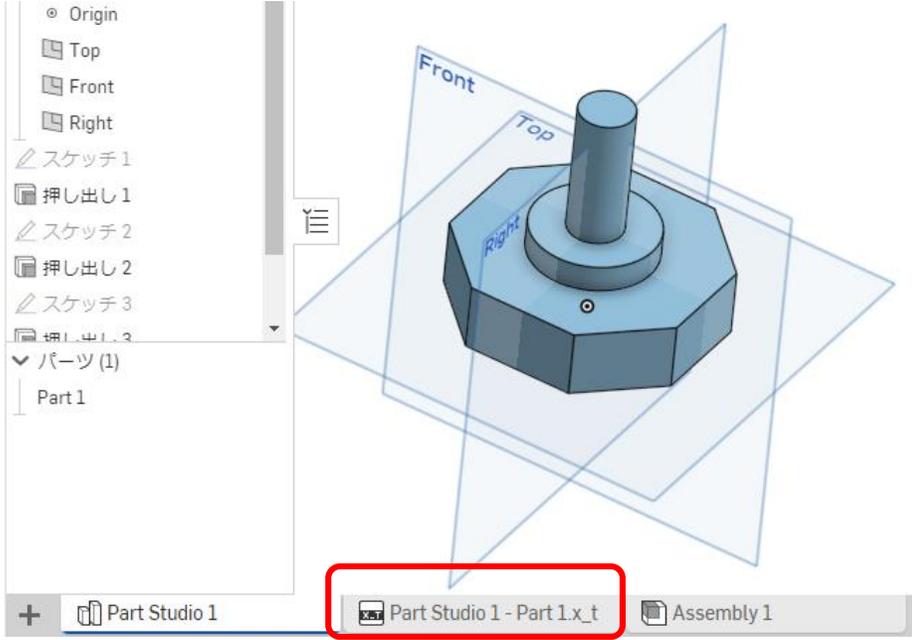
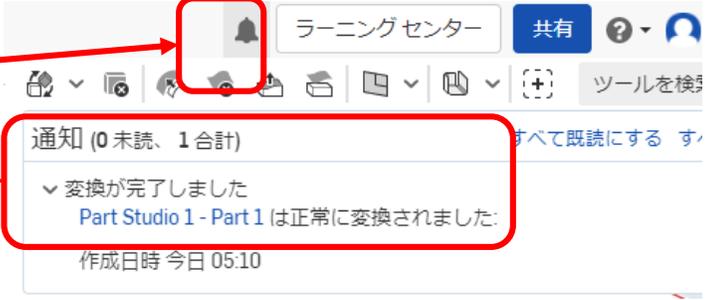
- 現れるエクスポートのウィンドウでファイル名、フォーマットを指定します
- 例としてフォーマットをPARASOLIDにしました
- オプションを「新しいタブにファイルをダウンロードして保存」にします
- [OK]を押します

パーツをエクスポートします (2)

- ワークスペース右上に通知が現れます
- クリックすると「変換が完了しました」通知が現れます
- PARASOLIDに変換されました



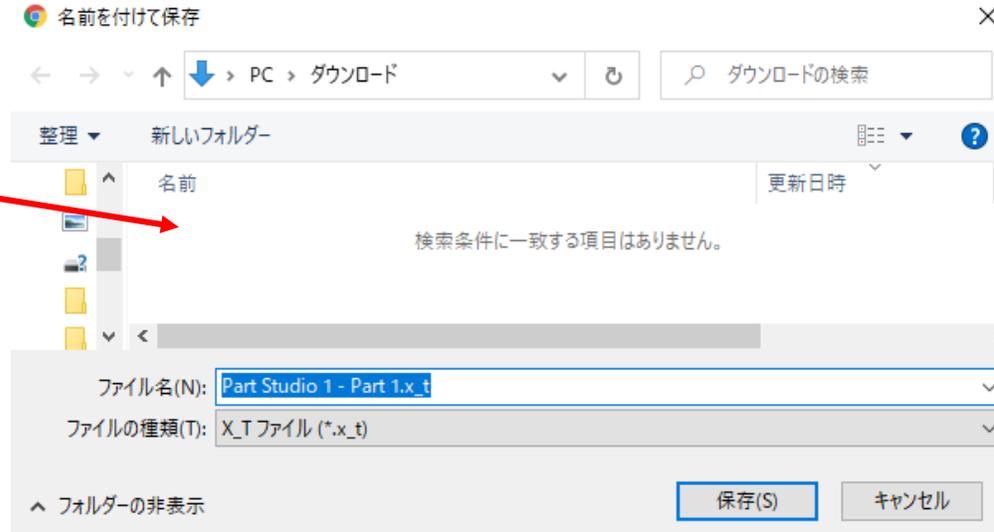
- ワークスペース下に返還されたエクスポートされたファイル名のタブがあるので選択します



- タブを開くと上図の表示があるのでダウンロードを押します

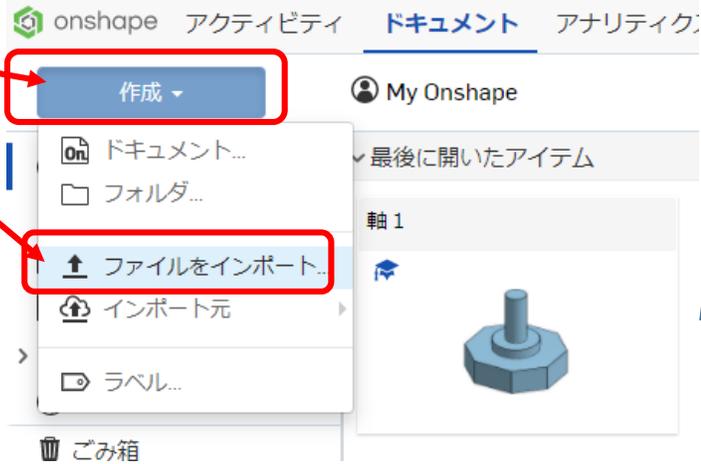
パーツをエクスポートします (3)

- エクスポートするファイルの保存場所を選択して保存します

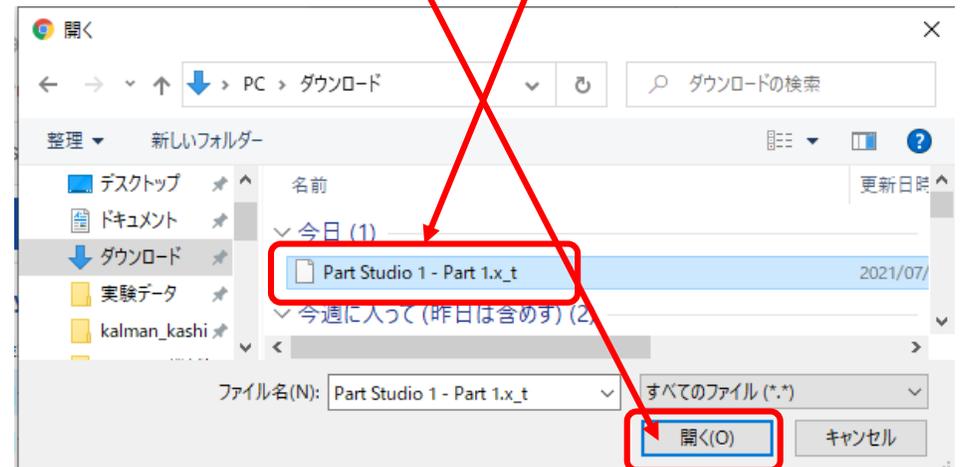


パーツをインポートします (1)

- 「作成」をクリックします
- 「ファイルをインポート」を選択します



- インポートするファイルを選択します (先ほどエクスポートしたファイルです)
- 「開く」を押します

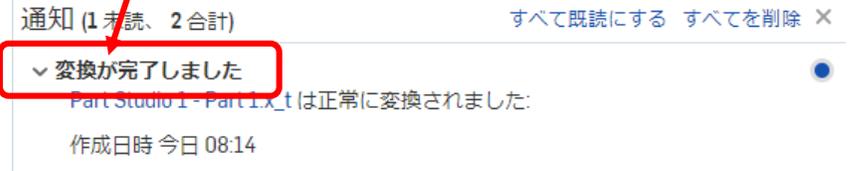


パーツをインポートします (2)

- 「Onshapeにインポート」ウィンドウが開くので「単一のドキュメントにインポート」を選択して [OK] を押します

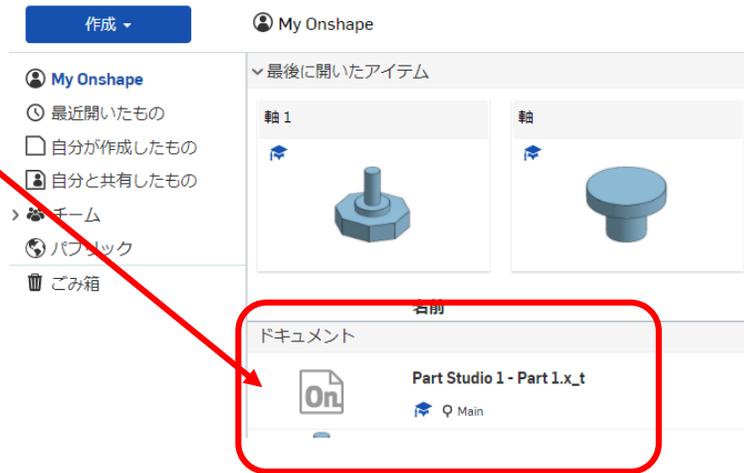


- 「変換が完了しました」通知が表示されます



パーツをインポートします (3)

- インポートしてできた新しいドキュメントが[[My Onshape]]にありました
- ドキュメントを開きます



- インポートしてできたドキュメントであることが確認できます

- フィーチャーリストに「バージョンおよび履歴」のV1に「Import document」と表示されているのでインポートしてできたドキュメントであることがわかります

